

## JENESYS2017 招へいプログラム第 14 陣の記録

対象国:ベトナム

テーマ: (社会) 若手産業関係交流

### 1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「JENESYS2017」の一環として、ベトナムより大学生および社会人 16 名が 2018 年 1 月 16 日～1 月 23 日の日程で来日し、「社会、若手産業関係者交流」をテーマとしたプログラムに参加しました。

基調講演では、現代日本の政治・社会を学びました。富山県での製菓会社では品質管理について鋭い質問がなされ、五箇山では和紙の紙漉き工程を通じ、時間と手間をかけてものを完成させることの大変さと面白さを学びました。

また、日本人との交流を通して日本についての理解を深め、各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）についてグループ毎に発表しました。

#### 【参加国・人数】

ベトナム 16 名

#### 【訪問地】

東京都, 富山県

### 2. 日程

- |             |   |
|-------------|---|
| 1 月 16 日(火) | 来日<br>【オリエンテーション】   |
| 1 月 17 日(水) | 【日本理解講義／基調講演】<br>【歴史的建造物等視察】浅草・仲見世<br>【最先端技術視察】日本科学未来館      |
| 1 月 18 日(木) | 都内から富山県へ移動<br>【地域産業・企業視察】日の出屋製菓産業株式会社（米菓製造業）<br>株式会社能作（鑄造業） |
| 1 月 19 日(金) | 【地域概要講義】富山市役所<br>【文化体験】五箇山和紙の里<br>【ホームステイ対面式】富山県南砺市         |
| 1 月 20 日(土) | 【ホームステイ】  |
| 1 月 21 日(日) | 【地域の人々との交流会】<br>【ワークショップ】                                   |
| 1 月 22 日(月) | 地方から都内へ移動<br>【報告会】  |
| 1 月 23 日(火) | 離日  |

### 3. プログラム記録写真



1/16 【オリエンテーション】



1/18 【地域産業・企業視察】日の出屋製菓産業株式会社



1/18 【地域産業・企業視察】株式会社能作



1/19 【地域概要講義】富山市役所



1/19 【文化体験】五箇山和紙の里



1/20 【ホームステイ】



1/21 【地域の人々との交流会】



1/22 【報告会】

#### 4. 参加者の感想（抜粋）

##### ◆ ベトナム 社会人

講義は日本語でしたが、パワーポイントのスライドが英語で表記されていたので、分かりやすかったです。講義で得た知識はとても意義のあるものでした。プログラム中、珍しい体験をさせてもらいました。それは、自分の創造力を存分に生かしながら、ものづくりをして、記念品として持ち帰れるというものでした。パッと見たら簡単な商品でも、体験してみるといろいろな工程を踏まないといけないということがよく分かりました。ホームステイが一番素晴らしい体験でした。とても明るいホストファミリーと知り合うことができました。自分で日本料理を作ることが出来ました。このプログラムは私にとって決して忘れられないものです。

##### ◆ ベトナム 社会人

基調講義はとても役立つもので、テーマ別の日本社会をよく理解することができました。米菓や錫製や製紙など、会社を見学するだけではなく、ものづくりの体験もできました。その体験を通じ、私は仕事への考え方を考えることができました。同時に、日本人の良さを感じることができました。日本人の働く姿を見て、勉強になることがたくさんありました。また、富山県南砺市利賀村ではホームステイをしましたが、ホストファミリーと村の人々はとても良い方ばかりでした。このプログラムを通じ、私は日本の文化や伝統、餅つき、長い歴史のある地域の踊りまで、たくさんのことを学びました。

##### ◆ ベトナム 社会人

基調講義では、歴史、経済、社会、政治など、日本の全体像を私たちに紹介してくれました。富山市役所を訪問し、地方の状況、都市計画に関する教訓、成果を学びました。ホームステイ先の家族はみんな、とても温かかったです。このプログラムを通して、日本の地理、政治、文化や人など、日本についてより深く理解することができました。

#### 5. 受入れ側の感想

##### ◆ 訪問先企業担当者

社内のメンバーも研修として参加し、自社の概要を知る機会とさせて頂きました。自分たちだけの研修よりも意識が上がり、特に今回は外国の方ということで他者からこう見られている、評価される、という視点を意識できたと思います。

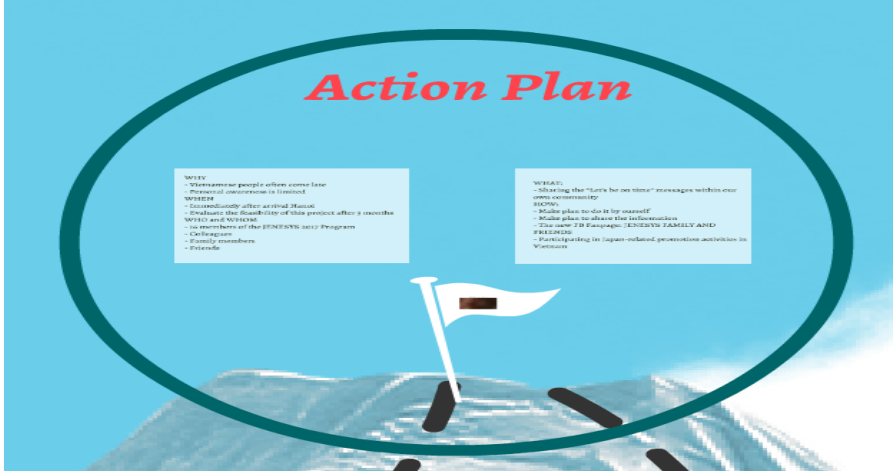
##### ◆ ホストファミリー

最初は不安がありましたが、何とかなるものだと思います。ベトナムの方々も常にコミュニケーションを取ろうと話しかけてくれたので対応しやすかったです。言葉が分からなくても心が通じ合うものだと実感しました。

## 6. 参加者の対外発信

 <p>Phuong Tran Minh Hôm qua lúc 09:11 #Jenesys2017 #Jice 18 người xem</p>	 <p>Huyền Mi Trần đã thêm 30 ảnh mới. Hôm qua lúc 20:55 Sản phẩm của các làng nghề tại tỉnh Toyama, Nhật bản 2 bình luận</p>
<p>文化体験についての発信 (Facebook) ホストファミリーと麦屋節踊りを練習しています。</p>	<p>日本の地場産業についての発信 (Facebook) 富山県の伝統工芸品を紹介 (五箇山 和紙の里にて)</p>

## 7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表


<p>アクション・プランの発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域コミュニティに「遅刻しない」というメッセージを共有する。</li> <li>・ Facebook のページ (JENESYS FAMILY AND FRIENDS) を新たに作成する。</li> <li>・ ベトナムで開催させる日本関連のイベントに参加する。</li> </ul>